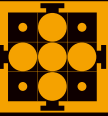


特別
企画展

説話にみる異界と立山



公開 二〇二四年十月五日(土)→十一月四日(月) 振替休日



古来、異界とよまれた立山……
幾多の年月を経て
数多くの説話が生まれ、
語り継がれてきた……

亡者が「片袖」に託した想いとは……

「亡女の片袖」と香盆

徳池を佛家総本山大念佛寺大僧正蔵

富山県立山博物館



【開館時間】午前九時三〇分～午後五時まで(入館は午後四時三〇分まで)

【観覧料】「一般」二〇〇円「大学生」一〇〇円
高校生以下、各種福祉関係の手帳をお持ちの方とご付添い一人の観覧は無料です。
学校教育、社会教育で利用する児童・生徒・引率の観覧料は申請により無料となります。



令和6年度後期特別企画展

説話にみる異界と立山

「七女の片袖」が

富山初公開!

やってくる!!

江戸時代、立山のイメージは「地獄のある山」のほかに、当時の仏教観、社会観など様々な要素が加わり、大きく変わりました。そしてそれは出版業の隆盛に伴い、説話の題材として数多く取り上げられました。今回の企画展は、説話文学を通して「異界」としての立山が時代を経て、どのように変容したかを紹介します。また今回は、立山を舞台とする代表的説話である「片袖幽霊譚」に注目します。これをもとに、江戸時代に創作された説話の数々も紹介します。



「片袖幽霊譚」とは？

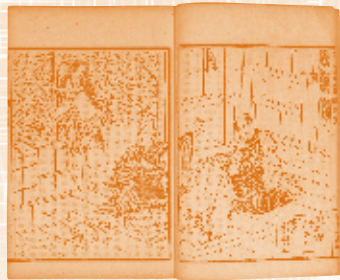
室町時代の謡曲「善知鳥」に初めて登場します。殺生の罪で立山地獄に堕ちた獵師の亡者が僧の前に現れ、供養して欲しいと遺族へ伝言を頼み、証拠に着物の片袖を渡します。僧が立山を下り片袖を持って遺族の元へ行くと、片袖は形見の着物と一致しました。遺族は伝言通り供養しましたが、殺生の報いで獵師には届かず、立山地獄で苦しみ続ける獵師が僧に救いを求めるとい話です。江戸時代以降、これをもとに多くの説話が創られました。

その他の展示資料

- ・本朝桜陰比事 井原西鶴（関西大学図書館）
- ・大念佛寺靈宝略伝連理片袖 十返舎一九（関西大学図書館）
- ・善知安方忠義伝 山東京伝（関西大学図書館）
- ・奇異雑談集 中村某（関西大学図書館）
- ・諸国因果物語 青木鷲水（関西大学図書館）
- ・大岡政談於半長右衛門実記 作者不詳（国立国会図書館関西館）
- ・面能「蛙」（金沢能楽美術館）
- ・狂歌百物語 天明老人盡悟楼（富山大学附属図書館ヘルン文庫）
- ・善悪因果集 蓮盛（立山博物館）



「能楽図絵 善知鳥」
月岡耕漁画 金沢能楽美術館蔵



「鏡ヶ池操松影」
三遊亭圓朝口述 個人蔵

後期特別企画展 連携企画

桂米福落語会

怪談「江島屋騒動」を聴く会

開催日：10月12日（土）
時間：13:00～14:30（12:30より入場開始）
場所：芦峯公民館（立山博物館・展示館の隣）
定員：当日先着50名

※満員になり次第、入場を締め切ります。

入場方法：入場時に後期特別企画展観覧券（半券でも可）を提示
※聴講無料、高校生以下は券不要



【担当学芸員展示解説会】

10月5日（土）、10月19日（土）、11月2日（土）いずれも14:00～
10月12日（土）、11月3日（日・祝）、11月4日（月・振休）いずれも14:45～

休館日：月曜日（祝日及び11月4日は開館）、10月15日（火）

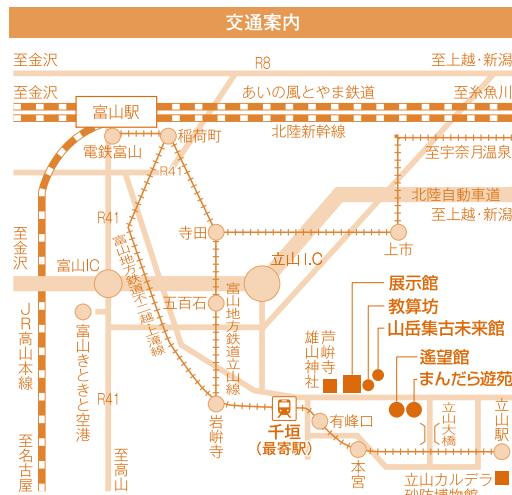
主催：富山県[立山博物館]
共催：北日本新聞社
後援：北日本放送、チューリップテレビ、富山テレビ放送、
NHK富山放送局、Net3

富山県[立山博物館]

〒930-1406 富山県中新川郡立山町芦峯寺93-1
電話076-481-1216 FAX076-481-1144



【電車の場合】
富山地方鉄道立山線「千垣駅」
下車後、徒歩（約2km）
※日曜日を除き、千垣駅から町営バス運行
【車の場合】
JR富山駅から約45分
富山地方鉄道「立山駅」から約15分
北陸自動車道「富山IC」から約35分
「立山IC」から約30分



でも情報発信中！